

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2396300036
事業所名	グループホーム豊根の家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 区費を納めており、区長は運営推進会議にも出席くださっていますが、道風（小野道風）プロジェクト等地元行事には未だ利用者同伴で出かけてはいません。最近建物の周囲を1日かかり、職員総動員での掃除に取組み、ご近所と改めて言葉を交わす機会に結ばれています。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 相互扶助の精神が溶け込んでいる地域とあって、利用者と顔なじみというだけで農作物が事業所に届けられています。また区長が地域行事には必ず誘ってくださり、家庭で暮らすように地域とつながっています。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 夜間における心配もあって、防災連絡網を作成しています。管理者の想いを汲みとってくださり、区長から民生委員と組長へ、民生委員から役場課長へ（以下中略）と連絡網が築かれ、安心に結ばれています。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 1名のみ交通事情から年数回ですが、地元であれば週1回、遠方でも月1回程度の家族来訪があります。『豊根の家通信』の写真を楽しみとされる家族も増えていて、現在のところ要望めいたものは届いていません。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	